

## 協定留学近況報告書

記 入 日	2019年 11月 5日
留 学 先 大 学	マンチェスター大学
留 学 先 での 所 属 学 部 等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語): _____, (現地言語での名称): _____ <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している。 <input type="checkbox"/> その他: _____
留 学 期 間	2019年9月ー2020年6月
明 治 大 学 での 所 属	国際日本学部国際日本学科 _____ 専攻 / _____ 研究科 _____ 専攻
学 年 (出 発 時 本 学 での 学 年)	学部2年生 / 研究科 <input type="checkbox"/> 博士前期課程 <input type="checkbox"/> 博士後期課程 _____ 年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

マンチェスター大学のYouTubeやInstagram、Facebookで情報を集めました。英語は、国際日本学部の英語で授業が行われるType1の授業を積極的に取るようにし、英語の授業、文章に出来るだけ触れるようにしました。国際日本学部の2年生必修の授業で、英語のレポートの書き方を習ったのがとても役に立ちました。国際日本学部以外の方も、自分で英語のレポートの書き方(引用の仕方等)を身に付けておくと、来てから負担が減ります。準備不足だったことは、ノートを取るのに慣れていなかった点です。何が重要な点で、どのようにまとめればいいのか、日本語の授業でもメモの取り方を習得しておくべきだったと感じます。とにかく Reading の量が多いので、英語の文章をいかに効率よく読めるかが重要です。また、取る科目に関連する知識があると、授業の理解が深まります。

### II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ)

ビザの種類: Tier4	申請先: VISA 申請センター
ビザ取得所要日数: 28 日(パスポート一時お預かりサービスを使用したため、通常より長くかかりました) (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用: 91,368 円(VISA: 49,068 円、IHS: 42,300 円)

ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？また、どのように手配しましたか？

パスポート、オンラインでVISA申請センターの予約をした際のアプリケーションホーム、CAS statement(マンチェスター大学から届いたメールを印字)、明治大学英文成績証明書、(IELTSスコアレポート)

具体的な申し込み手順を教えてください。

- ・留学先大学からのCAS statementのメールに、CAS numberが記載してあるので、メールが届き次第、VFSGlobalのウェブサイトオンラインアプリケーションを作成
- ・アプリケーション作成時、VISAとIHS(イギリスの健康保険)の支払い
- ・続けて、イギリスVISA申請センターの予約
- ・VISA申請センターで書類提出、写真撮影
- ・VISAがおりた旨のメールがきたら、VISA申請センターへ取りに行く

ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？

VISA申請センターでの面接はありません。手続きもすべて日本語でした。

ビザ取得に関して困った点・注意点

VISA申請中は、パスポートを預けることになるので、IELTSの試験や海外旅行をする際には注意してください。(私はパスポート一時お預かりサービスを使用しました。1万円かかり、VISAセンターに行く回数も増えるためおすすめ出来ません)

### II-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送など)

Money T Card(日本から振り込んでもらい、現地でお金が引き出せる)を作りました。私は持っていませんが、かざすだけで決済ができるコンタクトレスカードがあると便利だと思います。

### Ⅲ. 現地到着後のながれ

#### 1. 到着時の様子

利用航空会社	Finnair				
航空券手配方法	ABroad のサイトで FIXOPEN(復路の変更が可能)の航空券を探し、申し込みました。 ※利用した旅行社・旅行サイト, 格安航空券情報等があれば記入して下さい。				
大学最寄空港名	マンチェスター空港	現地到着時刻	17:00		
キャンパスへの移動手段	<input checked="" type="checkbox"/> 大学手配の 出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の 出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 ( <input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他
移動の所要時間					

#### 空港からキャンパスへの移動の際の注意点, タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方, 料金等

空港で大学が手配しているバスがくるまで空港で2時間弱待ちました。

大学到着日 9 月 10 日 20:30 時頃

#### 2. 住居について

到着後すぐに住居 入居できましたか?	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方:                      月                      日から入居可能だった。
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他(                      )	
部屋の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一人部屋 <input type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他(                      )	
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他(                      )	
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他(                      )	
住居の申込み手順	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入学許可が下り次第、マンチェスター大学の accommodation のホームページでアカウントを作り、希望する寮を第 6 希望まで記載</li> <li>・寮の決定のメールがきたら、メールに記載されて大学のウェブサイトで寮の支払いをする (deposit の 400£、または全ての寮費を一括でこの時点で払う。頭金を払った場合、残りの金額は一括で現地で払うか、イギリスの口座を開設すると分割払いが可能になります。)</li> </ul>	

#### 住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか?トラブルはありましたか?

寮費を払う際、大学から指定されたサイトで払おうとしたら、どのカードでやってもエラーが出てしまい、大学にメールし、現地で電話でのやり取りで無事 deposit を支払いました。しかし後日、クレジットカード会社から、連絡があり、寮の支払いを試した後から、不正利用されているとのことでした。また、大きなトラブルではありませんが、出発前に、大学が販売している Bedding packs が売り切れたという情報があったので寝袋を持っていき、最初のうちはしのいでいました。ショッピングモールがバスを使えばあるので、すぐに布団やシーツ、枕など買うことが出来ましたが、必要なものをそろえるのが大変でした。

#### 3. 留学先でのオリエンテーションについて

オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	
参加必須ですか?	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は?	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料(金額:                      )
内容と様子は?	留学生向けに授業の履修の仕方のガイダンスがありました。また、Tier4VISA の説明もありました。その他、任意で勉強や健康、危機管理などに関するワークショップがありました。
留学生用特別ガイダンス	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	9 月 23 日から

#### IV. その他、渡航してから必要な手続きについて

##### 1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？

Tier4 Visa の場合、現地で Visa を受け取りに行く必要があります。Visa の申請をする際に自分で指定した場所にとりに行きます。私は大学の Student Service Centre を指定しました。パスポートと大学から届いたメールのコピー（そこに書かれている番号）が必要です。

##### 2. その他現地でした手続きは？（健康診断、予防接種等）いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？

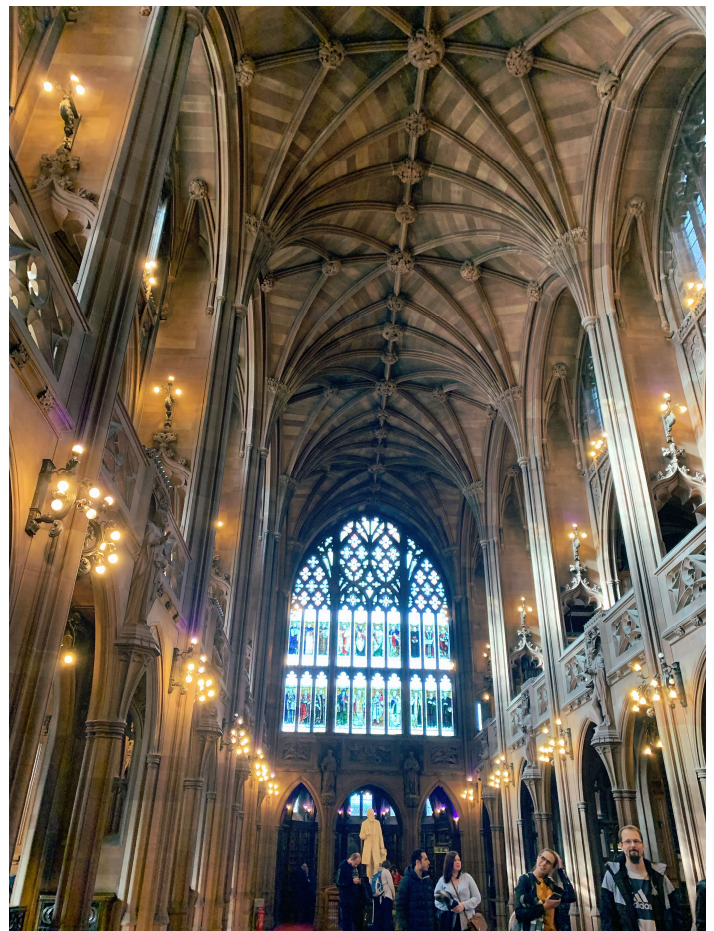
GP の登録：近くの病院に登録すると、病院の予約等が行えるようになります。寮に病院の方がきていて、書類を渡されその場で記入し提出しました。登録は無料です。

##### 3. 現地で銀行口座を開きましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

いいえ。Berkley という銀行で開設する人が多かったです。

##### 4. 現地で携帯電話を購入しましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

携帯は、SIMcard を入れ替えて、日本の携帯をそのまま使っています。寮で配布された gifgaff という会社の SIM カードを使っています。まず携帯を SIM ロック解除する必要があります。（携帯会社によって方法が異なりますが、比較的簡単に解除できます。その際、IMEI の番号を控えておく必要があります。）そして SIM を入れ替えると、現地の電話番号を持てるようになります。早い人なら1時間かからずにはできると思います。



## V. 履修科目と授業について

### 1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？

出発前に( 4 月 20 日頃)

オンラインで登録  志願書類に記入して登録  できなかった  その他( )

到着後に( 月 日頃)

オンラインで登録  国際オフィス等の仲介  できなかった  その他( )

登録時に留学生として優先されることは

あった

なかった

### 優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

### 優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

マンチェスター大学に出願手続きをする際(4月ごろ)に、取りたい授業も同時にオンラインで提出します。留学生は人文学部のなかではどの分野の授業もとることが出来ます。

### 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

授業はかぶっていたり、開講されないなどの理由がある場合は現地のオフィスで変更が可能です。基本的には変更ができないので、proposed study plan をオンライン提出する際はしっかりと考える必要があります。

## VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
7:00	起床	起床		起床	起床		
8:00			起床			起床	起床
9:00						勉強・買い物 /旅行	
10:00					Disaster Management (Seminar)		
11:00	Power and Culture (lecture)			Power and Culture (Tutorial)	Disaster Management (Seminar)		
12:00	Power and Culture (lecture)	Empire and Culture( Seminar)					
13:00		Empire and Culture (Seminar)					トランポリン
14:00							トランポリン
15:00	Empire and Culture (lecture)			Disaster Management (Lecture)			
16:00							
17:00							
18:00							
19:00							
20:00		トランポリン					
21:00		トランポリン					
22:00							
23:00							
24:00							

## Ⅶ. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

大学は、とても人数が多く、たくさんのバックグラウンドをもった人達と出会えるので毎日刺激的です。留学生も多く、いろいろな国籍の人と出会えます。私の寮は学校からも近く、新しい寮なので暮らしやすいです。自炊なので、フラットメイトとご飯を作る際に話したりして仲良くなりました。話せば話すほど新しい発見があります。イギリスの授業は、1つの科目に lecture と tutorial の二つの授業がセットになっています。lecture は日本の一般的な授業のように講義をきくというのがメインです。Reading をしてのぞめばと理解度も上がり、よりたくさんの知識を得られます。tutorial は、少人数のクラスで、Reading や Lectureの内容を話し合います。ネイティブの会話はとても速く、理解できても話しに入るのに苦戦していますが、徐々に話せる回数、内容が増えてきています。イギリスの大学生は授業に対する意識が高く驚かされます。授業が始まった瞬間にみんなが集中してメモを取り始めます。日本の授業よりも、より詳しく一つのことについて掘り下げて学んでいます。イギリスは授業で同じ人と仲良くなるというよりは、日本のサークルのような Society で交友関係をつくるのがメインです。私はトランポリンソサエティーと Japanese Society に所属しています。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

なぜ留学したいのか、何を身につけたいのかを、明確にする必要があります。そうすることで、留学準備の段階から今やるべきことが自然と分かってくると思います。特に、留学してから勉強や課外活動で忙しくなると目的を見失いそうになりますが、常に原点に戻ることで、モチベーションを維持できます。日本人として、授業に貢献できるように、常にアンテナを張って、好奇心をもつことが大切だと思います。留学中は日本にいる時以上にタイムマネージメントをしっかりする必要があります。勉強と遊びの切り替えを上手くし、有意義に過ごして下さい。自分から働きかければ働きかけるほど新しい学びがあるので、何事にもチャレンジしてみてください。好奇心を持つてのぞむと、たくさんのことを吸収出来ます。時間が経つのが本当にあつという間なので、チャンスを見つけたら試してみる事が大切だと思います。(マンチェスターは治安が良くないので、安全にだけ気を付けてください)限られた時間で、いろんなことに挑戦し、充実した留学生活を送れるよう頑張ってください。留学での人との出会い、経験したこと、感じたことは一生役に立つと思います。

